



お知らせ

町への寄附

○八雲ライオンズクラブ 様
 ・八雲町立図書館
 図書購入費 100,000円

○八雲町観光大使 伊吹吾郎 様
 ・熊石小学校
 二宮金次郎銅像 一式

〃 校歌板 一式
 ・熊石中学校 校歌板 一式

○佐々木尚志 様(東野)
 100,000円



町の花 ひまわり



日曜・休日当番医

○八雲総合病院
 2月11日、12日、19日、26日
 3月5日、12日、19日
 ☎0137-63-2185

献血車ひまわり号 3月6日(月)

・新函館農業協同組合 八雲基幹支店
 午前10時～11時30分
 ・国立病院機構八雲病院
 午後1時～3時
 ・マックスバリュ八雲店
 午後3時30分～4時30分

融雪時期における事故等の防止について

例年2月は、屋根の雪の下敷きや、作業中に転落するなど死亡事故が発生しています。事故を防ぐために次のことに注意しましょう。

- ①屋根の雪、氷、つららが道路に落ちるような建物には、丈夫な雪のすべり止め等を付けるようにしてください。設置後も錆等の老朽化により壊れて落ちる場合もあるので、必ず点検し修繕してください。
- ②屋根の雪、氷等は、気温の上昇や降雨により落ちやすくなりますので、早めに除去し、雪下ろし等をする場合は、歩行者等に十分に注意してください。
- ③屋根から大量の雪が落ちたときは、すぐに事故がないか点検し、歩行者の通行の支障にならないよう処理してください。
- ④敷地内の雪を道路に出すと、歩行者等が迷惑しますので、出さないようにしてください。

※FF式暖房機や湯沸かし器の吸排気筒の先端が雪に埋もれると、不完全燃焼の原因となるので、除雪してください。

【屋根の雪おろしをする際には次のことに注意を】

- 複数で行う
- 安全確認や万一の際は救助ができるようにする。
- 一人の場合は家族や近所の人に声をかける。
- 安全な服装で
- 命綱やヘルメットの着用、動きやすい服装をする。
- 靴に滑り止めをつける等の工夫をする。
- 滑った場合や雪の急落に備える。
- 周囲を確認
- 通行人や子供などに十分注意をする。

○晴れの日ほど要注意
 ・屋根の雪がゆるんでいる。
 【道路の障害物は危険】
 車庫前などの道路上に鉄板や木材、縁石などの障害物を置かないでください。除雪作業の障害や除雪車の事故の原因になり危険です。

【その他の注意事項】
 ・屋根の下を通る時は、雪やつららの落下に注意
 ・除雪時の体調に注意し、無理な作業はしない。除雪後に汗をかいたら着替える。
 ・気象情報に注意し、暴風雪や大雪警報が発表されたら、外出を控える。
 ・携帯電話の携行を忘れない。

救急自動車を更新(購入)しました

今年度、更新(購入)を予定していた救急自動車が、平成28年12月15日、熊石消防署に配備されました。
 この車両は高規格救急自動車で、最新の資機材を備えており、近年、救急業務も多様化している中、安全かつ円滑な救急活動が図られるようになりました。

